

## 山口コミュニティ運営協議会『設立趣意書』

### 『経緯』

筑紫野市では、行政区より広い範囲でのまちづくりを支える組織として、「地域コミュニティ運営協議会（市内に7ヶ所）」を整備し、「協働によるまちづくり」の取り組みを行っていきようになっています。

山口校区も校区区長会を中心に、地域コミュニティの組織化を目指して、研修会、地域コミュニティ学習会、コミュニティ講座などに取り組みながら準備してまいりました。

その中で、明確な答えを見出すことまではできませんでしたが、現状の様々な課題を抱えながらの活動や、このままの地域社会でよいというわけではないこと、地域の高齢化が年々高まっている中でも「地域でできることは地域でやる」ことなどを、みんなで認識いたしました。

そして、みんなで知恵を出し合い、汗を流し合い、先進地からも取り組みを学びながら、事業や学習活動を進めていく中で、現在より少しでも住みやすい地域、ふれあいのある地域づくりを目指していくことを校区住民の総意として、平成26年3月18日に21人の各種団体からの代表者による「山口コミュニティ運営協議会設立準備会」を結成いたしました。

準備会では、前段で5回の準備会議、そして拡大準備会、更に校区住民対象の報告会を開催し、また、その後も2回の会議を開催し、本日ここに本会結成の運びとなりました。

### 『設立趣旨』

私たちの山口小学校区は、山紫水明の地で山口川の清流につつまれ、緑と自然豊かな校区です。地域住民のふれあいも強く、子ども達の教育や健全育成にも校区のみんなが熱心に取り組まれる素晴らしい地域です。

しかし、近年、生活を取り巻く環境も変貌し、高齢化の急激な進展、住民ニーズの多様化などから人と人の「つながり」も希薄化していく現状にあります。

また、自然や生活環境、地域防災・防犯、子ども達の健全育成、地域福祉など様々な課題もあり、みんなで考え、地域みんなが一体となって取り組んでいかなければなりません。

そこで、これまで各行政区で熱心に取り組まれてきた大切な地域活動を基盤として、新しい活動や住民ニーズにも目を向けながら、小学校区という視点で地域コミュニティづくりに取り組み、人と人の「絆」を更に深め、安全で快適な地域社会づくりを目指し、誇りある地域づくりのため、ここに『山口コミュニティ運営協議会』を設立するものです。

平成26年10月5日

山口コミュニティ運営協議会設立準備会